



発行・カトリック水巻教会
編集・広報委員会
遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3
〒807-0025
TEL 093 (201) 0680 FAX (201) 7354
第 302 号

ホームページアドレス <http://www1.com.ne.jp/~mizumaki>

改定入管法の勉強会の旅で 広報・岩本

1月16日山口教会での、広島教区島根山口地区の司祭の集まりから始まった、改定入国管理法の勉強会も、急に追加となった7月22日の福島県いわき教会での難民移住移動者委員会の勉強会で私の担当が終了しました。

今回の改訂法案は7月9日に施行されましたが、3年前に国会を通過した法律です。国会で審議される段階で、非常に問題があることが分かっていたので、全国の外国人を支援している NGO は、国会に向けてロビー活動や法務委員会への意見表明を行いました。私たちの主張は採用されず、今回の改訂になりました。

昨年春に、滞日外国人支援組織のセンターである「移住労働者と連帯する全国ネットワーク」(移住連) が解説の冊子を作り、外国人への周知活動を始めました。

難民移住移動者委員会も、改定内容を解説する勉強会を各地で開催することになりました。全国ネットは解説書を執筆したメンバーを講師陣として用意しましたが、全員が東京在住でした。そのため旅費や移動時間などの問題から、中国・四国地方以西は、岩本に講師をして欲しいと要請がありましたので、話の内容の整理をしたレジュメを作って準備して担当することになりました。

各地への移動は大変だったのですが、久しぶりに会う人たちとの再会もありましたし、初めての教会もたくさん訪れることができました。

した。四万十市の中村教会もその一つです。

高松教区では、古賀教会のジウド神父の後輩の司祭と一緒に旅をしました。倉敷教会にはアフリカ・コンゴ出身の司祭と助祭がいて責任者の神父と4人で、アフリカや南米の珍しい食べ物の話で盛り上がりました。

那覇では、会場の最前列に司教様が座り、熱心に話を聴いてくれました。最初の質問も司教様でした。その上、活動仲間の援助修道会のシスターと二年振りに再会し話が弾みました。福山では一緒に富士山を登った若いフィリピン人神父と再会しました。

どの会場でも勉強会終了後に個別の相談が何件もありました。那覇ではシスターたちが何件も相談を持ってきて、30分以上も解放してくれませんでした。これはどの会場でも同じでした。

法律が改定されていることを知らない人たちが、自分の責任ではないのに、知らないうちに在留資格を失うことが無いように、これからも活動を続けていくつもりです。

子どもたちのページ・・・・・・・・・・	2面
信徒使徒職協議会からのお知らせ・・	3面
委員会等報告・・・・・・・・・・	4面
典礼委員会・・・・・・・・・・	5面
聖書への案内・今月の聖人・・・・・・	6面
子どもたちのページ・・・・・・・・・・	7面
お知らせ・・・・・・・・・・	8面



キリストの使徒になったパウロはイエ
ス様の教えを伝えるために旅に出ました。
ところが、パウロは何度も捕らえられ
牢獄に入れられました。

エフェソでは、町の中心にある円形
野外劇場の前から真直ぐ伸びた海岸通
りの先にある牢獄に入れられました。こ
の牢獄の跡は今も残っています。

パウロはこの牢獄に2年以上入れられ
ましたが、捕らわれた時間を無駄にしませ
んでした。この時にパウロは、自分が今ま
でに行った町の人たちへの手紙をたくさ
ん書きました。これから行きたいローマの
信徒への手紙も書きました。これが「ロー
マの信徒への手紙」です。

パウロはフィリポの町でも捕まりました。
そのときはフィリポの町を通っている
ローマ街道の横にある穴の牢獄に入れ
られました。この穴は今も残っています。

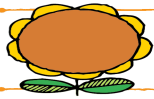
ローマへ連れて行かれたとき、最初に入
れられた場所は、ローマの中心である、
パスク・ロマーノと言われる古代ローマの

中心地の横にある部屋でした。この部屋
のすぐ横にはゼロポイントの標識があ
ります。

ゼロポイントの標識というのは、ロ
ーマから出発する全部の道の出発点
の印です。

ローマ人は自分の国を発展させるの
と一緒に国道を作りました。そして道
の一つずつに「アッピア街道」などとい
う名前をつけ、一マイルごとにローマか
ら何マイルあるという「マイルポスト」
という標識をつけたのです。「全ての
道はローマに通ずる」という言葉がある
ほどです。

最後に捉えられたローマの牢獄から
もたくさんの手紙を出しました。また、
この時、パウロは病気になったりしたの
で、パウロのお世話をするためにいろい
ろな町から弟子たちがパウロのところ
にきました。この時にパウロが書いた
手紙は、ローマにきた弟子たちによって
各地に運ばれたのです。



信徒使徒職協議会からのお知らせ

*北九州地区、平和の集い

8月12日(日) 13時より小倉教会であります。

(午前の水巻教会のミサは平和祈願ミサです)

今年は広島教区に新しく赴任された、前田司教様をお招きしました。前田司教様のメッセージは、北九州地区・信徒協だよりに掲載してありますのでお読みください。

前田司教様は、中央協議会の事務局長のとき水巻教会の黙想会に来られたことがあります。竹森神父様とは司教様が神学校先輩で、個人的にも親しくされています。教会からマイクロバス用意しますのでたくさん参加してください。

*北九州地区、秋の親睦レクリエーション

毎年準備していますが、昨年は二年連続で雨天中止になりました。

実行委員はすでに準備に入っています。今年こそはぜひとも晴天になって欲しいと願っています。最近子どもたちの参加が減っています。子どもたちの出番はたくさんあります。幅広い年齢で参加できるようにプログラムを用意しています。みんな一緒に楽しい1日を過ごしたいと思います。

北九州地区の他の教会の友人と久しぶりに出会う機会もありますよ。

教会委員会では、今年も参加者を募集します。参加者が多いときはマイクロバスの用意をします。一緒に行けない人でも、駐車場が有りますので自分の車で参加することも出来ます。たくさんの方の参加をお待ちします。

*福岡教区信徒協・秋の研修会

昨年は、森司教様をお招きしました。昨年春に司教様が出された本のテーマに触れた講演に、参加者は感銘を受けました。

この教区研修会では、教会の今を考えることを中心としたテーマで開催し、分かち合いが行われています。

昨年佐賀地区では、教区研修会の後に同じテーマで地区の研修会を行っています。教区研修会に参加できなかった人たちとも深く分かち合うために行われ、教区委員会でも注目されました。

水巻教会からの参加者は、毎年北九州地区の他の教会より少ないようです。ほとんどの教会は教会役員の人たちがたくさん参加しています。せっかく良い話や分かち合いがあるのに水巻教会からの参加者が少ないのはもったいないと思います。今年はたくさんの参加をお願いします。

委員会等報告

2012年7月分

7月度小教区委員会

7月1日

1. 先月の行事報告

- ・ 6月17日(日) 大人の日曜学校
- ・ 6月17日(日) 信徒協 聖書講座

2. 議題

<幼稚園・教会の正門について>

- ・ 一般人が入ってくる危険性もあり。
- ・ 場所＝現在の砂場のあたり(以降、砂場・遊具は移動)
- ・ 段差は身長半分程度、スロープにすると大きく場所を取り、階段に。車の乗り入れは考えられない。
- ・ 園舎までの敷石・小路などは設けない。
- ・ 門は園児の登下園時のみ開放。
- ・ 司祭：年内に決定で良いと言われている。門には左右に教会と幼稚園の名称。

<北九州信徒協・平和の集い8月12日>

- 午前は各教会で、午後に小倉教会に集合。
- ・ 参加希望者は聖堂後ろに記入する。
 - ・ 教会から小型バスを出す。出発時間に注意してください。
 - ・ 平和の集いの献金(約3週間の間)は、福岡教区が運営する東北震災復興・釜石ベースへ送られる。これと1年前から継続されている福岡教区の東北震災復興募金との関係について議論がなされ、両方の募金箱を設けることとした。
 - ・ ミサ中の奉納物として水巻教会は霊的花束(各種の祈りの実行)を集める。7月22日より。

<敬老の祝い 9月9日>

- ・ 8月2日に往復はがき発送する。来ている方には手渡しする。
- ・ 8月26日に最終確認、送迎もあり。
- ・ 定義＝75歳以上 50人弱。東筑軒の弁当。当日の手伝い必要。有志で吸いもの等作っていただければ、ありがたい。

<聖堂ワックスがけ 8月26日>

- 2週間前にお知らせをします。
- 用意＝目張り用テープ、扇風機。聖堂のみならず、1Fも。大雨の際は延期する。

3. 各委員会から

●財務委員長から、

預貯金は、一口座の保有金が1000万以上になることが許されないが、ここで、「納骨堂基金」に充てている口座がこの状況に陥りつつあること。新たな口座の開設と金銭移動も考えられるが、教会の開設する口座は、皆、「福岡教区」名義である必要があり、地元で有名な銀行・信金では、近隣のカトリック教会がその名前で口座を開設してしまっている難点がある。これらについて報告された。

4. これからの活動

- ・ 8月15日(水) 聖母被昇天ミサ
- ・ 8月26日(日) ワックスがけ
- ・ 9月 9日(日) 敬老会
- ・ 9月、信徒協レクリエーション大会

2012年度 第3回 典礼委員会議事録

開催日時：2012年7月11日(水) 19:30 場所：信徒会館

出席者：竹森神父、安永、樽角、三谷、矢田

《確認事項》

1. 7月22日(日)午後2時～ 黙想の家研修会(典礼委員会主催)

テーマ：信仰を深めるために。 講師：中村克徳神父

参加申し込みチラシは「心のともしび」と同時に配布と掲示板に。

2. 8月12日(日)平和祈願ミサ(午前、各小教区)

統一祈願文(小倉教会作成のもの使用)

聖歌「キリストの平和」(派遣の歌として)

午後1時より小倉教会で【集い】水巻からのバス出発 12:00

- ・山本栄氏が水巻からの参加者取りまとめ。
- ・霊的花束奉納(7月22, 29, 8月5日 祈りの記入用紙と箱を置く)

平和のための祈り、ミサ、ロザリオ、主の祈り、アベマリアの祈り、小さな犠牲

- ・平和の集い献金箱：7月22, 29, 8月5日の3日間、外掲示板前に置く

3. 8月12日(日)のミサに森助祭が水巻教会へ、青年の天草キャンプに参加

4. 斎場での通夜のため、ハンドロールピアノを典礼用品として購入(16,000円)

5. 今後の予定

- ・聖母被昇天ミサ 8月15日(水) 9:30
- ・典礼聖歌研修会 8月19日(日) 深堀 純氏(7月末から弁当の注文を受付ける)
- ・堅信式、司教公式訪問 11月4日(日)
- ・教区の日 11月23日(祝日)

《審議事項》

1. 平和の祈り(120部印刷)は、22日、29日、8月5日のミサの後に司会の先唱で唱える。

2. 7月15日(日)22日研修会の申し込み受け取り

3. 7月22日(日)ミサ司会交代 柴田香菜氏→吉岡英美氏

4. 8月15日(水)ミサ司会交代 松尾定五氏→樽角務氏

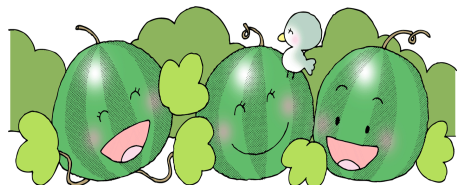
5. その他

- ・青年の集まり：隔月第4又は5週のミサ後(三谷氏担当)

平和の集いでの共同祈願を担当(宗友和氏)

- ・ミサ前の聖歌練習当番表の作成-担当者に配布と掲示

次回予定 2012年9月12日(第2水曜日) 信徒会館



聖書への案内 No.28

コロサイの信徒への手紙

トルコ中部アナトリア高原の中にあるコロサイの町は、今は土の中に埋もれて遺跡の丘になっています。場所ははっきり分かっていますので、入り口に「コロサイ」の看板があって、パウロが手紙を送ったコロサイの町の跡だと分かります。この遺跡は、まだ全く発掘されていません。

手紙の最後に書いてある二つの地名、ラオディキアとヒエラポリスとコロサイはそれぞれ10Km位の距離です。隣の町だったんですね。

ラオディキアもまだ発掘されていませんが、ヒエラポリスは横に世界遺産パムッカレがあり、有名な観光コースになっています。

パウロはコロサイには行ったことは無いのですが、この町に新しい共同体が出来ていることを喜んでいました。一方でこの町で昔からのユダヤ教的な習慣や土着の宗教から来る習慣に惑わされている人が出ていることを聞いて心配していました。そのため、この手紙には正しい生活についてくどいほど書いてあります。(2章6節～)

現代社会に生きている私たちにも耳の痛い指摘もたくさん書いてあります。信仰とは、常にイエス様の教えに忠実に生きることであることをパウロはこの手紙で教えてくれます。



今月の聖人

24日 聖バルトロマイ使徒聖

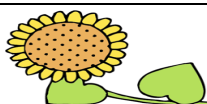
1世紀

バルトロマイは、イエスの12使徒の1人である。別名、ナタナエルとも呼ばれ、イスラエルのカナに生まれ育った。

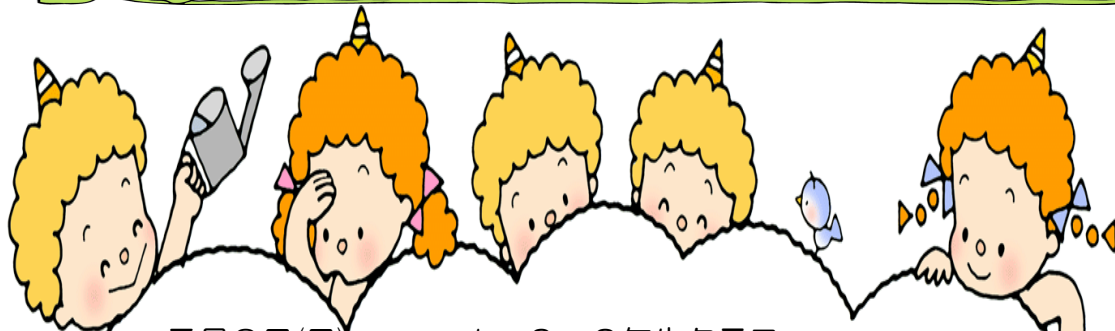
友人フィリポの勧めでイエスと出会ったとき、イエスは「まことのイスラエル人だ。この人には偽りがない」(ヨハネ 1.47)とバルトロマイのことを言った。この出会いをきっかけに、彼は弟子としてイエスに従った。



伝承によると、イエスの復活後、彼はインドとアルメニアで宣教し、アルメニアで殉教した。彼の遺骸は、983年にローマに移され、聖堂に安置された。職人の守護の聖人とされている。肖像画は、皮をはがれて殉教したことから、それを象徴して腕にコートをかけているように描かれている。日本では、キリシタン時代にとっても尊敬されていた聖人であり、最初のキリシタン大名大村純忠が洗礼を受けた際に、バルトロマイを守護の聖人に選んだといわれる。



教会学校のページ



7月8日(日)

1・2・3年生クラス

- 1 今日、聖福音を、聖書の中から探して読みました。
その中で、わからない言葉は、わかるように話しました。
- 2 ロザリオの祈り
光の神秘を黙想しました。
聖書の中から祈りの言葉が作られているところを見ました。

○終わりに「アヴェマリアの祈り」と「栄唱」をとめました。

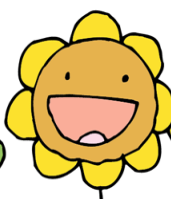
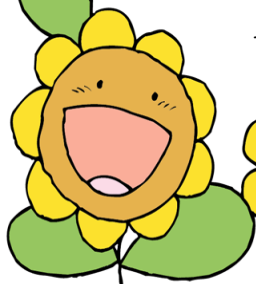


7月8日(日)

4・5・6年生クラス

○今学期に勉強した内容の小テストをしました。

その後、答え合わせをして、復習しました。



**★特別献金★**

6月24日 聖ペトロ使徒座への献金
0,000円
ご協力、ありがとうございました。

★特別寄付★

遠賀地区の岡田武二さんのご遺族よりご寄付をいただきました。ありがとうございました。

★第12回 北九州平和の集い★

日 時：8月12日(日)

場 所：第1部 各小教区にて

第2部 小倉カトリック教会
(13:00~16:00)

テーマ：尊いいのち・新しい生き方を
いますぐ原発の廃止を

今年の平和の集い第2部は、カトリック広島教区長 前田万葉司教を小倉教会に迎えて、開催されます。詳しい内容は3面をご覧ください。

なお、今年もバスで乗り合わせて行く予定です。参加希望者は掲示板の用紙にご記入ください。

★典礼聖歌研修会★

日 時：8月19日(日)ミサ後~3時頃

講 師：深堀 純氏

ミサ後は全体に向けて、午後からは2階で、聖歌隊を中心に希望者に向けて研修会を行います。当日の弁当の注文を取りますので、必要な方は、掲示板の用紙にご記入ください。

★ワックス掛け★

聖堂と信徒会館のワックス掛けを8月26日に行います。当日は、作業しやすい服装でお越しください。

なお、当日大雨が降った場合は、後日に延期します。

★ふれあい会よりお願い★

ミサ後、お茶の用意等をして、ふれあいの場を作る担当をしているふれあい会です。

活動のお手伝いにてくれる人を募集しています。特に、第3週から第5週に手伝い可能な方をお願いします。

★聖母被昇天のミサ★

日 時：8月15日(水)

午前9時30分より

人-ひと

【【帰天】安らかに！

6月22日

◇中西 瀧子さん(芦屋地区)

6月27日

◇岡田 武二さん(遠賀地区)

7月19日

◇工藤 ミドリさん(海老津地区)

【転入】ようこそ！水巻へ

宮本 章太郎さん

長崎・西町教会より吉田地区へ